

政務活動費項目別支出一覧表

会派名：精華の会

支出年度	29年度	支出項目	要望陳情等活動費	
整理番号	支出年月日	金額(円)	内容	備考
1	H30.1.19	255,500	交通費	山城広域振興局・京都府・国交省・文科省
2	H30.1.23	9,000	手土産	"
3	H30.1.25	15,610	交通費	"
4	H30.2.27	2,400	手土産	近畿日本鉄道株式会社
5	H30.2.28	8,960	交通費	"
合計		291,470		

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	29年度	整理番号 (項目別)	1		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	平成30年 1月19日				
支出金額	255,500円				
支出先	有限会社 トランジット観光				
支出内容	1/23~1/24 山城広域振興局・京都府庁・国土交通省・文部科学省 宿泊費及び交通費 別紙明細参照				
備 考	成果物(要望書・報告書)添付				

領収書等貼付欄

領 収 証	
No. 010518	
平成30年1月19日	
但し / 23-24 東京研修費として 上記の金額正に領収いたしました	
◎ 収入印紙	内 訳 _____ 税抜金額 _____ 消費税額 (%) _____
京都市東山区福富柿本町7-2-1 〒603-0033 有限会社トランジット観光 TEL (075) 521-5677	

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

ご旅行精算書及び請求書

発行日 平成30年 1月 9日

ご請求額	¥255,500
------	----------

有限会社 トライビュー観光
京都市東山区福徳町20番地ボ大倉103
TEL 075-531-5678
FAX 075-531-5744

精華町議会 精華の会

大人 7名
様

添乗員 有

担当者

小林

2018年 1月 23日 ~ 1月 24日

東京研修費として

月 日	項 目	人 員	単 価	支 払 金 額	備 考
1月23日~1月24日	JR往復代金(京都~東京)	7 名	23,900	167,300	加減代金含む
"	宿泊代金(都市センターホテル)	7 名	12,600	88,200	朝食付き
				以下余白	
				255,500	

出 発 前 預り 金		旅 行 中 預り 金		総 費 用	255,500	差 不 引 足 過 過 金	255,500
------------	--	------------	--	-------	---------	---------------	---------

振込先 銀行名

口座名 有限会社 トライビュー観光

関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関する 要 望 書

平素は、精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

今般、関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関して、以下のとおり要望しますので、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線開業と中間駅の設置

東京・名古屋・大阪を結ぶ新たな国土の大動脈となるリニア中央新幹線は、国家プロジェクトとして首都機能のバックアップの役割が期待されている関西文化学術研究都市にとって、極めて重要な社会基盤となるものと考えております。

こうしたなかで、現在示されている計画では、東京・名古屋間は平成39年の開業、また、平成57年とされる名古屋・大阪間の開通については、財政投融資の活用により最大8年間前倒しするとされておりますが、東京・大阪間の全線が開通してこそ、それぞれの都市間で中枢機能の役割が分担され、経済的効果が得られるものと考えております。

また、名古屋・大阪間については、国の整備計画で「奈良市附近」が主要な経過地とされていることから、奈良市に隣接し、国際観光都市である京都市へも鉄道や高速道路網によるアクセスが容易で、かつ、首都機能のバックアップとしての役割が期待されている関西文化学術研究都市の中心部に中間駅を設置することが最も望ましいと考えております。

こうしたことから本町議会では、平成25年12月に「リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業と中間駅を関西文化学術研究都市の中心部に設置することを求める決議」を行ったところでございます。

つきましては、リニア中央新幹線の東京・大阪間の一日も早い全線開

業とあわせて、奈良市に隣接する関西文化学術研究都市の中心部への中間駅設置について、国や関係機関に働きかけていただきますようお願い申し上げます。

2. 近鉄けいはんな線の新祝園駅までの延伸

近鉄けいはんな線につきましては、平成18年3月に生駒駅から学研奈良登美ヶ丘駅までの間が開業し、大阪市営地下鉄中央線との相互直通運転が開始されたことにより、大阪都心部と関西文化学術研究都市とのアクセスについては、一定の改善が図られたところでございます。

しかしながら、関西文化学術研究都市の最寄り駅である学研奈良登美ヶ丘駅及び新祝園駅からのアクセスについては、路線バスやタクシーなどに頼らざるを得ない状況にあり、関西文化学術研究都市の中核クラスターである「精華・西木津地区」への好調な企業立地に伴い、急増する輸送需要に対応できていないのが実情でございます。

ご承知のとおり、学研奈良登美ヶ丘駅から近鉄新祝園駅への延伸については、平成16年10月の近畿地方交通審議会答申第8号で、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線として位置付けられておりますが、「精華・西木津地区」の開発状況に鑑み、一日も早い開業が望れます。

つきましては、近畿地方交通審議会の次期答申に向けまして、本町議会としましても、国や鉄道事業者へ働きかけてまいりますので、京都府におかれましても、早期実現に向け、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 1月23日

京都府知事 山田 啓二 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望書

平素は、精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

さて、学研精華・西木津地区の光台・精華台両地区においては、地域経済の活性化と雇用機会の創出を図るため、企業立地優遇制度の創設・拡充により、京都府と本町が一体となった誘致活動が展開されてきた結果、企業立地が順調に進み、平成30年の当初には日本電産株式会社や三菱東京UFJ銀行が相次いで操業される予定であり、今後さらに、日本郵政株式会社などの従業員も増加すると見込まれることから、新祝園・祝園駅からの通勤者に対応した輸送力強化が課題となっております。

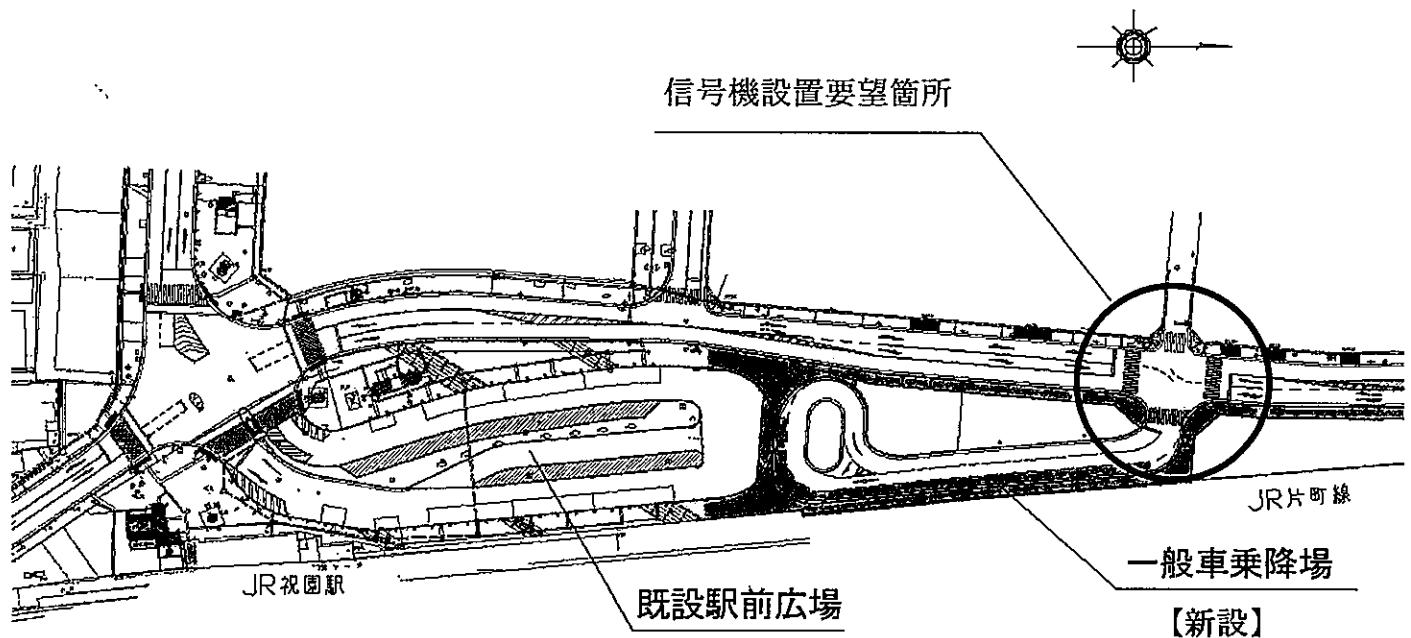
現在、この課題解決に向けて、京都府・精華町・奈良交通株式会社が連携し、平成29年度末の運行に向けた連節バスの導入やバスの増便計画が進められています。

現状の祝園駅前広場は、バスと多数の一般車が混在し大変危険な状態であり、バスの発着にも支障をきたしていることから、一般車と公共交通を分離するため、祝園駅前広場を北側に拡張した一般車乗降場の整備については、京都府と共に取り組んできた連節バスの運行に合わせ、平成29年度末の完成に向けて進められております。

拡張整備される一般車乗降場については、府道八幡木津線からの右折進入が多く想定されることから、利用者の安全確保と円滑な誘導を図るため、現在公安委員会に信号機設置を要望しているところでございます。

駅前広場と交差点形状で接道する八幡木津線は府道であることから、

京都府におかれましても早期の信号機設置に向けて、格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



平成30年 1月23日

京都府知事 山田 啓二 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森 元 茂

学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

平素は、精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

とりわけ、未来を担う子どもの健全育成は、いつの時代でも万国共通の願いであり、昭和43年に「こどもを守る町」を宣言した本町では、「教育のまちづくり」を一層推進することが町民の総意でもあります。

こうしたなかで、子どもたちが一日の大半を過ごす、本町の小中学校の教育環境をみると、昨今の地球温暖化の影響などによる異常気象により、近年は記録的な猛暑日が続き、教室内の気温はこれまでにない高温となり、授業をはじめとする各種の教育活動の推進など、学校生活を送るにも厳しい状況が続いているおり、児童生徒に対する熱中症対策などは急務で、もはや放置することはできない状況となっております。

このため、本町議会において「精華町立小・中学校の普通教室にエアコン設置を求める請願」を全会一致で採択するなど、小中学校への空調設置は、本町の主要事業の中でも極めて優先順位の高いものであります。

つきましては、国の平成28年度第2次補正予算における、町立3中学校への空調設置に対する交付金採択に引き続き、残る町立5小学校への空調設置につきましても、文部科学省の交付金事業として採択されますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

平成30年 1月23日

京都府教育委員会

教育長 橋本 幸三 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

要 望 趣 旨

1 精華町におけるこれまでの取り組み、経過など

精華町では、小中学校への空調設備の整備を、当初は平成23年度から3か年計画で進めることとし、まずは設計業務に要する経費の予算化を図り、また、平成24年度建築計画調査票（6月調査分）で本事業を要望し、貴職を通じて文部科学省へ提出されました。

そのような中、平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、同年5月24日付で文部科学省より「施設整備基本方針・基本計画」が改正された旨の通知があったことから、精華町ではその通知内容を重く受け止め、年度途中でありましたが急遽方針を転換し、義務教育施設の年次整備計画を変更しました。

そして、一旦予算化までに至った空調設備の整備を延期することとし、義務教育施設（精華中学校）の耐震化を前倒しで行うこととなりました。

2 精華町の現状など

国が耐震化の完成日途とされていました平成27年度末に、目標どおり耐震化を完了させることができ、いよいよ精華町が当初に最優先事業として計画しておりました小中学校への空調設備の設置を、平成28年度から平成30年度までの3か年計画で進めることとしています。

現在、昨年度採択された交付金を活用し、3中学校への空調設備の設置工事を進めていますが、本事業を引き続き円滑に進めるべく、6月に貴職を通じて文部科学省へ平成30年度建築計画（6月調査）を提出し、残る5小学校への空調設置に着手することとしています。

以上の諸事情をご賢察のうえ、5小学校への空調設置にあたりましても、引き続き文部科学省の交付金事業として採択され、間断なく教育環境整備の推進が図れますよう特段のご指導、ご配慮をお願い申し上げます。

関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関する 要 望 書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

今般、関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関して、以下のとおり要望しますので、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線開業と中間駅の設置

東京・名古屋・大阪を結ぶ新たな国土の大動脈となるリニア中央新幹線は、国家プロジェクトとして首都機能のバックアップの役割が期待されている関西文化学術研究都市にとって、極めて重要な社会基盤となるものと考えております。

こうしたなかで、現在示されている計画では、東京・名古屋間は平成39年の開業、また、平成57年とされる名古屋・大阪間の開通については、財政投融資の活用により最大8年間前倒しするとされておりますが、東京・大阪間の全線が開通してこそ、それぞれの都市間で中枢機能の役割が分担され、経済的効果が得られるものと考えております。

また、名古屋・大阪間については、国の整備計画で「奈良市附近」が主要な経過地とされていることから、奈良市に隣接し、国際観光都市である京都市へも鉄道や高速道路網によるアクセスが容易で、かつ、首都機能のバックアップとしての役割が期待されている関西文化学術研究都市の中心部に中間駅を設置することが最も望ましいと考えております。

こうしたことから本町議会では、平成25年12月に「リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業と中間駅を関西文化学術研究都市の中心部に設置することを求める決議」を行ったところでございます。

つきましては、リニア中央新幹線の東京・大阪間の一日も早い全線開

業とあわせて、奈良市に隣接する関西文化学術研究都市の中心部への中間駅設置について、積極的にご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

2. 近鉄けいはんな線の新祝園駅までの延伸

近鉄けいはんな線につきましては、平成18年3月に生駒駅から学研奈良登美ヶ丘駅までの間が開業し、大阪市営地下鉄中央線との相互直通運転が開始されたことにより、大阪都心部と関西文化学術研究都市とのアクセスについては、一定の改善が図られたところでございます。

しかしながら、関西文化学術研究都市の最寄り駅である学研奈良登美ヶ丘駅及び新祝園駅からのアクセスについては、路線バスやタクシーなどに頼らざるを得ない状況にあり、関西文化学術研究都市の中核クラスターである「精華・西木津地区」への好調な企業立地に伴い、急増する輸送需要に対応できていないのが実情でございます。

ご承知のとおり、学研奈良登美ヶ丘駅から近鉄新祝園駅への延伸については、平成16年10月の近畿地方交通審議会答申第8号で、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線として位置付けられておりますが、「精華・西木津地区」の開発状況に鑑み、一日も早い開業が望れます。

つきましては、近畿地方交通審議会の次期答申に向けまして、本町議会としましても、鉄道事業者や京都府など関係自治体へ働きかけてまいりますので、早期実現に向け、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 1月24日

国土交通大臣 石井 啓一 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

とりわけ、未来を担う子どもの健全育成は、いつの時代でも万国共通の願いであり、昭和43年に「こどもを守る町」を宣言した本町では、「教育のまちづくり」を一層推進することが町民の総意でもあります。

こうしたなかで、子どもたちが一日の大半を過ごす、本町の小中学校の教育環境をみると、昨今の地球温暖化の影響などによる異常気象により、近年は記録的な猛暑日が続き、教室内の気温はこれまでにない高温となり、授業をはじめとする各種の教育活動の推進など、学校生活を送るにも厳しい状況が続いているおり、児童生徒に対する熱中症対策などは急務で、もはや放置することはできない状況となっております。

このため、本町議会において「精華町立小・中学校の普通教室にエアコン設置を求める請願」を全会一致で採択するなど、小中学校への空調設置は、本町の主要事業の中でも極めて優先順位の高いものであります。

平成28年度には、第2次補正予算において、町立3中学校への空調設置に対する交付金をご採択いただき、厚くお礼申し上げますとともに、引き続き、町立5小学校への空調設置につきましても、貴省の交付金事業として採択されますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

平成30年 1月24日

文部科学大臣 林 芳正 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

要 望 趣 旨

1 精華町におけるこれまでの取り組み、経過など

精華町では、小中学校への空調設備の整備を、当初は平成23年度から3か年計画で進めることとし、まずは設計業務に要する経費の予算化を図り、また、平成24年度建築計画調査票（6月調査分）で本事業を要望し、京都府を通じて貴省へ提出されました。

そのような中、平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、同年5月24日付で貴省より「施設整備基本方針・基本計画」が改正された旨の通知があったことから、精華町ではその通知内容を重く受け止め、年度途中でありましたが急遽方針を転換し、義務教育施設の年次整備計画を変更しました。

そして、一旦予算化までに至った空調設備の整備を延期することとし、義務教育施設（精華中学校）の耐震化を前倒しで行うこととなりました。

2 精華町の現状など

国が耐震化の完成目途とされていました平成27年度末に、目標どおり耐震化を完了させることができ、いよいよ精華町が当初に最優先事業として計画しておりました小中学校への空調設備の設置を、平成28年度から平成30年度までの3か年計画で進めることとしています。

現在、昨年度ご採択いただいた交付金を活用し、3中学校への空調設備の設置工事を進めていますが、本事業を引き続き円滑に進めるべく、6月に京都府を通じて貴省へ平成30年度建築計画（6月調査）を提出し、残る5小学校への空調設置に着手することとしています。

以上の諸事情をご賢察のうえ、5小学校への空調設置にあたりましても、引き続き貴省の交付金事業として採択され、間断なく教育環境整備の推進が図れますよう特段のご指導、ご配慮をお願い申し上げます。



議長	
副議長	杉浦

(会派) 研修報告書

平成 30 年 2 月 9 日報告

編纂種別	議長	副議長	委員長	会派代表者		事務局長
議員研修 (委員会・会派)						

回覧						

報告者	(精華の会) (会派代表) 森元茂					
印						
標題	<u>京都府・国への要望活動について</u>					
研修日時	自 平成 30 年 1 月 23 日 (火曜日) 10 時 00 分から 至 平成 30 年 1 月 24 日 (水曜日) 19 時 30 分まで					
研修場所	1 山城広域振興局・京都府庁・京都府教育委員会 2 国土交通省・文部科学省					
主催	精華町議会 精華の会派					
参加者	杉浦正省、三原和久、塩井幹雄、森田喜久、宮崎睦子、岡本篤 奥野弘佳、森元 茂					

内 容

上記のとおり管外研修を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 研修の目的（計画・事前の資料等）

1 1月 23 日に、京都府庁、教育委員会、山城広域振興局へ要望書提出

2 1月 24 日に、文部科学省、国土交通省へ要望書提出

- 研修の行程と経費

別添添付

- 研修参加者のレポート

別添添付

- 研修報告（内容）

1 1月 23 日に、京都府庁（山下、城福各副知事）、教育委員会（教育長）、山城広域振興局（岡本局長、姫野副局長）へ次の要望書を提出了。

・学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書

・祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望書

2 1月 24 日に、文部科学省、国土交通省へ次の要望書を提出了。

・学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書

- 【所感】

2日間にわたり、府と国へ、3件の要望を京都府知事、文部科学大臣、国土交通大臣に対して要望活動を行った。現在、本町の抱える大きな課題や財政的な支援を府や国に対して行えるのは、精華の会だからこそできる取り組みである。また情報研修として国土交通省鉄道局都市鉄道政策課から、関西圏における今現在の工事中および計画中の私鉄の路線延伸に伴うけいはんな新線との動向について説明を受けた。さらなる関西文化学術研究都市の発展には、交通アクセスの向上が絶対条件であり、具体的には近鉄けいはんな新線の学研奈良登美ヶ丘駅から新祝園駅への延伸にあるといって

も過言ではない。けいはんな新線については、まず地元自治体と近鉄の積極的な姿勢が必要であるため、まず近鉄と地元（京都府、精華町など）が連携して積極的に、建設に向け、採算、資金面など検討して国に働きることが、けいはんな新線建設実施の第1歩と考える。

- 研修先での入手資料等
 - ・ 別途添付

研修報告書

平成30年1月29日

精華の会

代表 森元 茂 様

報告者：杉浦 正省

下記のとおり、研修を実施しましたので報告します。

記

1. 研修先名	1 宇治広域振興局・京都府庁・京都府教育委員会 2 国土交通省・文部科学省
2. 研修の目的	1 京都府庁、教育委員会、宇治広域振興局へ要望書提出 2 文部科学省、国土交通省へ要望書提出
3. 研修内容 (ヒヤリング内容 を記載)	1、1月23日に、京都府庁（山下、城福各副知事）、教育委員会（教育長）、宇治広域振興局（岡本局長、姫野副局長）へ次の要望書を提出了。 <ul style="list-style-type: none">・学校施設環境改善交付金事業に関する要望書・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書・祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望書 2、1月24日に、文部科学省、国土交通省へ次の要望書を提出了。 <ul style="list-style-type: none">・学校施設環境改善交付金事業に関する要望書・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書
4. 所感 (個人的な感想・ 本町への応用等)	1、京都府 <ul style="list-style-type: none">・学校施設環境改善交付金事業に関する要望については、京都府も文部科学省に連絡済みとのこと、平成29年度の補正予算があと1週間ほどで国の状況が分かるとのこと。・祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望については、公安委員会に連絡。速やかに設置出来るようにすること。・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望については特に城福副知事には、力を注いでほしいと要望した。 2、文部科学省 <ul style="list-style-type: none">・学校施設環境改善交付金事業に関する要望については、本町の要望は、ほぼ決定するのではと考える。 3、国土交通省 <ul style="list-style-type: none">・関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望については、近鉄けいはんな新線延伸については、近鉄と自治体とで話し合い、国は安全・安心・輸送客数などを検討するとのことで長期的になりそうである。

視察研修報告書

平成30年2月2日

精華の会

会派代表 森元 茂様

精華の会

三原和久

次のとおり、視察研修報告します。

記

1. 開催日	平成30年1月23日（火曜日）～24日（水曜日）
2. 出席	全員
3. 場 所	①京都府②国土交通省、文部科学省
4. 研修内容	①精華町の重要課題である学校施設小学校クーラーエアコン早期実施に向けての、予算要求説明活動。 ②リニア中央新幹線、中間駅の精華町周辺への要望活動、また、早期建設に向けての要望活動 ③祝園駅前改良に伴う信号機設置に向けての要望活動
5. 備 考	

研修報告書

平成30年2月2日

精華町議会 精華の会

森元 茂様

報告者：塩井 幹雄

下記のとおり、研修に参加しましたので報告します。

記

1、研修先名	1. 要望活動 山城広域振興局、京都府、文部科学省、国土交通省
2、研修の目的	1. 要望活動 2. 研修（近畿圏の鉄道活性化事業について）
3、参加委員	
4. 所感	<ul style="list-style-type: none">・山城振興局、京都府、国（文部科学省、国土交通省）に会派全員で、要望活動を行った。去年も行っているので、こころよく対応していただいた。この結果が早期に精華町にもたらされることに期待している。・近畿圏の鉄道活性化事業についての説明を聞いたが、ほとんどが大阪近郊であるので、事業が完了しても町にとって大きな影響はないと思った。けいはんな新線についてはまず地元自治体と近鉄の積極的な姿勢が必要である。まず近鉄と地元（奈良、木津川市、精華町など）が連携して、積極的に建設に向け、採算、資金面など検討して国に働きることが、建設実施の第1歩と考える。新幹線、リニアについても早期実現を望む。

研修報告書

平成30年2月8日

精華の会

代表 森元 茂様

氏名 森田 喜久

下記のとおり、研修を実施しましたので報告します。

記

1. 研修先名	1. 府への要望活動 山城広域振興局・京都府 2. 国への要望活動 文部科学省・国土交通省
2. 研修の目的	1. 要望活動 2. 研修 近畿圏の幹線鉄道活性化事業について
3. 研修内容 (ヒヤリング内容 を記載)	1. 京都府・山城広域振興局・国(文部科学省、国土交通省)に対し 要望活動を行なった ○祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望 ○関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望 ○学校施設環境改善交付金事業に関する要望 以上 要望書を各関係に提出を行なう
4. 所感 (個人的な感想・ 本町への応用等)	2. 国土交通省鉄道局都市鉄道政策課から近畿圏の幹線等活性化事 業についての説明を受けた。説明の中で大阪モノレールの延伸につ いて計画があり、事業概要として大阪都心部から放射状に形成され た既存鉄道を環状方向に結節することにより、広域的な鉄道ネット ワークを形成する。(今回の延伸により、地下鉄長堀鶴見緑地線 (仮)門真南駅・JR学研都市線(仮)鴻池新田駅・近鉄けいはんな線 (仮)荒本駅・近鉄奈良線(仮)瓜生堂駅の4路線と新たに結節し、在 来10路線とネットワークする。)また、新たな沿線開発、まちづくりが促進されるなど沿線地域の活性化を図る。とあり平成41年を開業目標という事である。この事業が完成すると学研奈良登美ヶ丘 駅から大阪空港にいく利便性がよくなり、関西文化学術研究都市への利 便性も非常によくなるので、関西文化学術都市への企業進出が進み 今後、学研奈良登美ヶ丘駅から国会図書館関西館経由新祝園駅への 延伸の期待が膨らむ。近日中に精華の会で近畿日本鉄道(株)にけいは んな線の延伸要望に行く予定

研修報告書

平成30年 2月 5日

精華の会 会派代表者
森元 茂 様

(研修参加者)
(氏名) 宮崎 瞳子

下記のとおり、研修に参加しましたので報告します。

記

1. 研修先名	京都府山城広域振興局（局長 岡本圭司様・副局長 姫野孝宏様）・京都府教育委員会（教育長 橋本幸三様）・京都府副知事（山下晃正様・城福健陽様）・文部科学省（文教施設企画部長 山下 治様）・国土交通省（鉄道局都市鉄道政策課長 岡野まさ子様）・国土交通省鉄道局都市鉄道政策課
2. 研修の目的	・要望活動 ・勉強会「関西圏における私鉄の路線延伸の動向」
3. 研修内容 (ヒヤリング内容 を記載)	会派長と同じ
4. 所感 (個人的な感想・ 本町への応用等)	2日にわたり、府と国へ、「学校施設環境改善交付金事業に関する要望書」「関西文化学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書」「祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望書」以上3件の要望を、担当課、及び副知事に対して要望活動を行った。現在、本町の抱える大きな課題や財政的な支援を府や国に対して行えるのは、精華の会だからこそできる取り組みであると考える。なぜなら、長年京都府町村議長会の会長として重責を担われている杉浦議長を先頭に、安藤衆議院議員事務所、本町与党議員の積極的な取り組みであり、私も精華町の発展を願う党派を越えた同志として、この要望活動に参加できることを大変うれしく感じている。 2日目も、安藤事務所のご協力で、国土交通省鉄道局都市鉄道政策課から、関西圏における今計画中の私鉄の路線延伸の動

向について説明を受けた。さらなる関西文化学術研究都市の発展には、交通アクセスの向上が絶対条件であり、具体的には近鉄けいはんな線の学研奈良登美ヶ丘駅から新祝園駅への延伸にあるといつても過言ではない。この勉強会は、国への要望より、まずは近畿日本鉄道への要望活動を活発化させなければいけないと、会派全員の意識統一が図れるよい機会となった。早速2月28日には近鉄への要望活動を会派で行う予定であり、京都府や国のご理解も得ながら、本町の発展に寄与したいと思っている。本町の発展の為に何ができるのか。本町の未来にどう貢献できるのか。私も微力ながら精一杯頑張りたい。

研修報告書

平成30年2月3日

精華の会

代表者 森元 茂 様

報告者 岡本 篤

下記のとおり、研修を実施しましたので報告します。

記

1. 研修先名	宇治広域振興局・京都府庁・京都府教育委員会
2. 研修の目的	京都府、京都府教育委員会、宇治広域振興局へ要望活動
3. 研修内容 (ヒヤリング内容 を記載)	京都府（山下、城福各副知事）、京都府教育委員会（橋本教育長）、宇治広域振興局（岡本局長、姫野副局長）へ下記の内容で要望書を提出しました。 ◎学校施設環境改善交付金事業に関する要望書 ・町立5小学校の空調設備設置に関する交付金要望 ◎関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望書 ・リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線開業と中間駅の設置 ・近鉄けいはんな線の新祝園駅までの延伸 ◎祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望書
4. 所感 (個人的な感想・ 本町への応用等)	◎学校施設環境改善交付金事業に関する要望 京都府も文部科学省に連絡済みとのことで、国の平成29年度の補正予算があと1週間ほどで状況が分かるとのことでした。 ◎関西学術研究都市の交通アクセス改善に関する要望 特に城福副知事に、要望した。 ◎祝園駅前改良に伴う信号機設置に関する要望 公安委員会に連絡済み。調査期間はあるものの速やかに設置出来るよう努力するとのことでした。

研修報告書

平成30年 2月2日

精華の会

会派代表者 森元 茂 様

(報告者) 奥野 弘佳

下記のとおり、研修に参加しましたので報告します。

記

1. 研修先名	京都府山城広域振興局 京都府庁 文部科学省、国土交通省、衆議院本会議
2. 研修の目的	要望書提出 関西圏における私鉄の路線延伸の動向
3. 研修内容	1、 京都府山城広域振興局、京都府庁、文部科学省、国土交通省などに、精華の会全員で要望活動を行いました。要望内容が早期に実ることを願います。 2、 関西圏における私鉄の路線延伸の動向の説明を受けましたが、大阪のモノレールや地下鉄線などでした。新線については、地元と鉄道会社が調整をして、共に国へ要望していくのが流れであると教えていただきました。

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会派名	精華の会	代表者		経理責任者	
支出年度	29年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	平成30年 1月25日				
支出金額	9,000円				
支出先	旬の駅 ならやま				
支出内容	1/23~1/24 山城広域振興局・京都府庁・国土交通省・文部科学省 手土産				
備考					

領収書等貼付欄

野菜直売所
旬の駅 ならやま
 TEL.0742-22-2930

時間 9時~18時
 日 年始のみ

2018年 1月23日(火) 9:09 No:0004

2008040809001
 0301イチゴ(古都華)
 単900×10個 内 ¥9,000

小計	¥9,000
内税対象額	¥9,000
(消費税等内税)	¥666
合計	¥9,000
(内消費税等)	¥666

お預り	¥10,000
(消費税等)	¥666
お釣り	¥1,000

貢No: [REDACTED]
 取引No: 5841 10点貢

※按分がある場合は、備考欄に記入して下さい。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支出伝票

会派名	精華の会	代表者		経理責任者	
支出年度	29年度	整理番号 (項目別)	3		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	平成30年 1月25日				
支出金額	15,610円				
支出先	JR・近鉄・京都市営地下鉄・東京メトロ				
支出内容	1/23~1/24 山城広域振興局・京都府庁・国土交通省・文部科学省 交通費				
備考					
領収書等貼付欄					
※別添 旅費計算書					

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会派名	精華の会	代表者		経理責任者	
支出年度	29年度	整理番号 (項目別)	4		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	平成30年 2月27日				
支出金額	2,400円				
支出先					
支出内容	2/28 近畿日本鉄道株式会社 手土産				
備考	成果品(要望書)添付				

領収書等貼付欄

領 収 証

No. _____

精華の会 様

30年2月27日

但

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸 を求める要望書

平素は、本町議会の運営と本町行政の推進、並びに関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市）の建設推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

さて、近鉄けいはんな線につきましては、平成18年に学研奈良登美ヶ丘駅までの区間が開業し、大阪市営地下鉄中央線との相互直通運転により、大阪都心部とけいはんな学研都市とのアクセスについては、一定の改善が図られたところでございます。

しかしながら、最寄り駅である学研奈良登美ヶ丘駅及び新祝園駅からのアクセスについては、路線バスやタクシーなどに頼らざるを得ない状況にあり、中核クラスターである「精華・西木津地区」への好調な企業立地に伴い、急増する輸送需要に対応できていないのが実情でございます。

ご承知のとおり、京阪奈新線の延伸につきましては、平成16年の近畿地方交通審議会答申第8号において、「中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」として高の原方面と新祝園方面の二方面への両論併記となっていますが、「精華・西木津地区」の開発状況に伴います新規需要の規模などを勘案しますと、新祝園駅への延伸を最優先にすべきであることは明々白々であります。

つきましては、京阪奈新線の新祝園駅への延伸について、当会派としましても、より積極的な立場で、町行政当局に対して主体的な取り組みを働きかけると共に、国や京都府に対しても必要な財政支援などを強く求めてまいりますので、早期延伸の実現に向けて、関係機関と一緒に、積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

平成30年2月28日

近畿日本鉄道株式会社

代表取締役社長 和田林 道宣 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会派名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	29年度	整理番号 (項目別)	5		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 入件費				
支出年月日	平成30年 2月28日				
支出金額	8,960円				
支出先	近畿日本鉄道株式会社				
支出内容	2/28 近畿日本鉄道株式会社 交通費				
備考					
領収書等貼付欄					
※別添 旅費計算書					

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

費(交通)書計算費旅

旅費計算書(宿泊料等)

(単位:人・円)

利用月日	宿泊施設名	人数	宿泊施設内訳	支払額 (領収書添付額)	1人当たり 金額	政務活動費金額	領収書	備考
平成30年 1月23日	都市センターホテル	7	1泊朝食付 宿泊のみ (朝食)	88,200	12,600	88,200	あり	旅行会社の明細添付
平成 月 年 日			1泊朝食付 宿泊のみ (朝食)					
平成 月 年 日			1泊朝食付 宿泊のみ (朝食)					
平成 月 年 日			1泊朝食付 宿泊のみ (朝食)					
平成 月 年 日			1泊朝食付 宿泊のみ (朝食)					
宿泊料合計額							88,200	